

令和3年度

虹の坂通信



呉市立昭和南小学校
学校通信 第29号
令和4年1月31日

新記録めざして

寒い日もありますが、体育の授業や休憩時間には、子どもたちは運動場で元気に活動しています。

今、どの学年も取り組んでいるのが「ダッシュリレー」です。20mの間隔を、何人でいかに早くリレーできるかを競っています。これは、教育委員会が主催している「呉チャレンジマッチ」という体づくりのための企画で、呉市の全小学校が参加して同じ競技を行い記録を入力して、ネット上で順位を競います。南小では、子どもたちが密になりにくい「ダッシュリレー」に参加することにしました。

ダッシュのタイミングを練習したり、仲間を応援したりして、新記録が出る度に大喜びしています。現在、5年生が呉市で3位になっています。楽しく運動しながら仲間づくりのできるよい機会となっています。

ふと見ると、体育館では1年生が生活科で「昔の遊び」をしていました。今年も、地域の方と一緒に行うことができませんでしたが、羽子板、コマ回し、あやとり、けん玉に挑戦していました。特に、コマ回しは、ひもの巻き方に苦戦していました。うまくできなくても1年生は楽しそうに、何度もがんばっていました。機会があれば、お家でも一緒にやってみてください。

大切に使おう

4月にタブレットが導入されてから、子どもたちの学びに効果的に活用しています。

今、気をつけているのが、タブレットの破損です。机から落下したり、ランドセルや手提げ袋に入れていても強い衝撃が加わったりすることで、ガラス面の破損がこれまでに5件起きています。これは他校に比べて多い件数となり、職員でも更に注意するよう話し合いました。

学校の学習活動以外の破損は、保護者の方に負担していただくようになり、数万円もかかることがあります。学校でも指導していきますので、家庭でも、大切に扱うように声かけをお願いします。



20mを全力で



仲間とタイミングを合わせて



羽子板はいい音がします



ガラス面は衝撃に弱い